

# OECD

# *New & Forthcoming Publications News*

発行：OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3F Tel. 03-5532-0021 Fax. 03-5532-0035  
 OECD Tokyo Centre URL: <http://www.oecdtokyo.org> E-mail: [tokyo.contact@oecd.org](mailto:tokyo.contact@oecd.org)  
 OECD Paris URL: <http://www.oecd.org>

## 目 次


注目の新刊	Highlights .....	2
一般経済・未来予測	General Economics & Future Studies .....	3
金融・投資 / 保険・年金	Finance & Investment/ Insurance & Pension .....	6
税制	Taxation .....	7
ガバナンス	Governance	
産業・サービス・貿易	Industry, Service & Trade .....	7
科学・情報技術	Science & Information Technology	
農業・食品	Agriculture & Food .....	9
社会問題・移民・健康保健	Social Issues/ Migration/ Health .....	10
雇用	Employment	
教育・訓練	Education & Training .....	11
開発援助	Development .....	12
新興経済・移行経済諸国研究	Emerging & Transition Economies	
環境	Environment & Sustainable Development .....	14
地域経済	Urban, Rural & Regional Development .....	15
運輸交通	Transport .....	15
エネルギー	Energy .....	16
原子力	Nuclear .....	18

本号に掲載の出版物は、全て英語で書かれたものです。(日本語翻訳版を除く)各出版物についている説明は、英文概要の抄訳です。より詳しい説明、関連情報、OECDの最近の活動は、OECD 東京センターのホームページでご紹介しています。是非ご覧ください。

URL: <http://www.oecdtokyo.org>

Highlights 注目の新刊

**OECD Environmental Data: Compendium 2004**

 OECD Code: 972005013P1 ISBN: 9264007989 pages: 320 ¥ 10,700



地球規模の環境と持続可能な発展への関心は世界中で高まっており、政府、企業、市民は全て、環境についての信頼に足る調和のとれたデータを必要としている。その中には、経済活動から環境がどのように影響を受けているかというデータも含まれる。Environmental Data Compendiumは通常2年ごとに更新され、エネルギー、交通、産業、農業などの経済活動に結びつく汚染や天然資源のデータを提供している。OECD加盟国の大気、内水、野生動物などの現状を収録している他、政府や企業の対


応についても論じている。

各章の統計表にはStatLinkのURLがついており、このサイトにアクセスすると該当の表をエクセル形式でダウンロードできる。

前回、2002年版は、以下のサイトからダウンロードできます。

<http://www.oecd.org/env/>

**OECD Territorial Reviews: Japan**

 OECD Code: 042005031P1 ISBN: 9264008888 pages: 130 ¥ 4,700




日本は近年、重要な社会経済上の課題に取り組んでいる。とりわけ低成長、人口の高齢化と減少、東アジアとの新たな貿易関係によって、高度成長で人口も増加していた時期に確立された経済や制度のあり方を改革する必要に迫られている。

地域開発政策の改革は、この改革プロセスに重要な役割を果たしている。この報告書では、地域計画、地域経済政策、都市政策、農村地域の開発、行財政の地方分権化といった分野の改革を審査している。特に、日本政府

が抱えている課題、即ち中央政府の政策策定への新たなアプローチと地域の担当者により大きな発言権を与えるメカニズムの組み合わせに着目している。

本書はOECD地域開発政策委員会による国別・地域別審査という広範なプログラムの一環として行なわれた。地域別審査シリーズ全体の目的は、政府に実地に基づいた政策提言を行うことである。

**Regional Integration in the Asia Pacific: Issues and Prospects**

 OECD Code: 032005021P1 ISBN: 9264009167 pages: 230 ¥ 4,700



21世紀に入り、アジア太平洋地域は世界の政治経済の発展にますます重要な役割を担うことが期待されている。この地域の国家間の協力関係をより緊密にすれば、その役割を大幅に強化することができるだろう。実際、経済統合と政治的協力は、アジア太平洋地域の国々の政策当局にとって、長年の課題である。いずれそれが実現するであろうことはほとんど疑いないが、その進捗は欧米に比べて遙かに遅い。更にこの問題は、貿易、エネルギー、運輸交通、移民、健康問題、教育、環境など長期的視点が必要な経済及び社会問題がこの地域でいくつも出現したことによって、近年さらに急を要するものとなっている。

世界各地で実現しつつある経済、政治統合の動きの中で、アジア太平洋地域はどのような位置づけにあるのか。貿易と投資に関する地域協力は現在どの段階にあるのか、また、まだ決着がつかない国際航空に関する課題

はどうか。教育、健康、そして環境保護のためのより効果的な国際協力を推進するにはどのような国際的合意を形成する必要があるのか。更に、地域内のリスクが増加する中で、安全保障問題はどこに照準を合わせるべきか。

これらの問題に取り組むには、アジア太平洋地域の国際的な対話と政策の改善を促す制度的なメカニズムが必要である。域内協力を強化する際に、より広いグローバルな視点を持つことによって、地域の解決策が、同じ分野における域外も含めた多国間の努力を損なわないようにすることが重要である。

本書はOECDの国際未来プログラムがオーストラリアのボブ・ホーク首相記念センターとの協力で出版したもので、アジア太平洋地域が今後数十年に直面する主な統合問題について、豊富な情報に基づいた議論を促すことを目的としている。

## Highlights 注目の新刊

## OECD Observer

## No. 248 Volume 2005 Issue 1

 OECD Code: 012005011P1

## No. 249 Volume 2005 Issue 2

 OECD Code: 012005021P1


「OECD オブザーバー」は、OECD 加盟国政府と非政府組織 (NGO) が直面している経済、社会問題の核心に迫り、読者が政策論をリードする好個の材料を提供する。マクロ経済、財政金融、貿易、資源エネルギー、開発援助、環境、気候変動、科学技術、産業、雇用、社会政策、農業、都市・地方開発、教育など OECD が活動範囲とする分野からタイムリーなトピックを取り上げて、わかりやすく説明し、政治色や偏向を排し、あくまでも

客観的な分析を行っている。また、毎号、OECD が継続的に取り組んでいる個別テーマを取り上げ、図表をふんだんに用いながら平易かつ掘り下げた解説をしている。さらに毎号、信頼性で定評のある経済・社会データを併せて収録している。

同誌のオンライン版からは、12,000ページを超える分析、統計、バックグラウンド情報にアクセスができる。

年間定期購読：隔月刊

OECD Code: SUB-01011P1

2005 年価格：¥ 7,400

[www.oecdobserver.org](http://www.oecdobserver.org) にて、オンライン版をご利用いただけます。

## General Economics &amp; Future Studies 一般経済分析・予測

## National Accounts of OECD Countries

## Volume I, Main Aggregates 1970-2003 on CD-ROM (2005 Edition)



OECD Code: 302005053C3 ISBN: 926400775X

¥ 6,700

2005 年版 National Accounts of OECD Countries: Main Aggregates, Volume I では、支出ベースの GDP (国内総支出)、生産高ベースの GDP、所得ベースの GDP、可処分所得、貯蓄と純貸付金、人口、雇用を収録している。また、為替レート及び購買力平価に基づく比較表も収録している。OECD 加盟 30ヶ国とユーロ圏について、主に 1970 年以降の各国通貨 (ユーロ圏の国々はユーロ) によ

るデータが収録されているほか、国内総生産 (GDP) と家計最終消費支出については 1970 年以降の米ドル表記のデータも収録されている。ほとんどの国のデータは 1993 年版の国民経済計算体系 (1993 SNA) をベースにしているが、トルコの国民経済計算は 1968 年版の SNA をベースにしたものである。

**National Accounts of OECD Countries: Volume III, Financial Accounts - Flows (IIIa) and Financial Balance Sheets - Stocks (IIIb), 1991-2002 on CD-ROM (2004 Edition)**



OECD Code: 302004143C3 ISBN: 9264018301

¥10,700

National Accounts of OECD Countries の新しいシリーズが、2004 年から年報として出版されている。二部からなっており、それぞれ OECD 加盟国の金融勘定と金融貸借対照表に関するものである。

- Volume IIIa - Financial Accounts – Flows : 1970-2002
- Volume IIIb - Financial Balance Sheets – Stocks : 1970-2002

いずれもデータは System of National Accounts (SNA 1993) に基づいており、各国通貨単位（ユーロ圏はユーロ）で表記されている。

Volume IIIa: OECD 加盟国の金融勘定を扱っており、そ

の中には金融資産の純増と負債の純増という金融取引を、非金融企業、金融企業、一般政府、家計、家計に貢献する非営利機関、経済全体、その他といった制度的部門別、及び金融業務別に収録している。23 加盟国について可能な限り 1970 年から 2002 年まで掲載している。

Volume IIIb: OECD 加盟国の金融貸借対照表と、金融資本と負債という金融ストックを、非金融企業、金融企業、一般政府、家計、家計に貢献する非営利機関、経済全体、その他といった制度的部門別、及び金融商品別に収録している。21 加盟国について可能な限り 1970 年から 2002 年まで掲載している。

**National Accounts of OECD Countries: Volume IV, General Government Accounts 1992-2003 on CD-ROM (2004 Edition)**



OECD Code: 302004103C3 ISBN: 9264017070

¥10,700

このデータベースは 2004 年版から新たに刊行されたもので、SNA1993 に基づく政府収支を扱った統計を収録している。生産、所得、金融勘定の政府総額と収支表の他、詳細な租税と社会負担の受入額、一般政府支出の用途別の詳細を共通の国際基準である COFOG (Classification of the Functions of Government) に従って収録している。

この詳細な勘定は、一般政府部門を扱っている。データには中央政府、州政府、地方政府の他、社会保障基金などのサブセクターも可能な限り収録している。

本書は、OECD 加盟 30 カ国中 29 カ国を収録している。データは各国通貨単位で、1990 年から 2003 年までを収録している。

**OECD Economic Surveys**



**Iceland - Volume 2005 Issue 4**

OECD Code: 102005041P1 ISBN: 9264008608 pages: 112 ¥ 5,600



**Belgium - Volume 2005 Issue 5**

OECD Code: 102005051P1 ISBN: 9264008640 pages: 175 ¥ 5,600



**Spain - Volume 2005 Issue 6**

OECD Code: 102005061P1 ISBN: 9264009612 pages: 159 ¥ 5,600



OECD 経済開発検討委員会は、毎年、OECD 加盟国といくつかの非加盟国の経済政策とその問題点などを徹底的に審査し、その報告書を発表している。審査においては、各国の消費需要、生産、雇用、賃金と物価、金融と資本市場、国際収支などを詳細に分析するとともに、経済動向の短期予測を行っている。この OECD 年次審査





は、ある国において他の OECD 加盟国や開発途上国の利益と相反する政策が実施されないようにすることと、国際経済の弾力的な運営を図るべく各国の経済政策を調整することを目的としており、必要な政策勧告が盛り込まれている。

年間定期購読：年約 18ヶ国

OECD Code: SUB-10011P1 2005 年価格：¥ 74,800

## General Economics &amp; Future Studies 一般経済分析・予測

## Main Economic Indicators

- April Volume 2005 Issue 4**  
 OECD Code: 312005043P1  
 OECD Code: 312005043C3  
**May Volume 2005 Issue 5**  
 OECD Code: 312005053P1  
 OECD Code: 312005053C3



Main Economic Indicators は、国際比較統計に基づき、OECD加盟30ヶ国と多くの非加盟国の最新動向について全体的な見取り図を提供する。この主要短期統計集は、様々な分野の企業プランナー、エコノミスト、学者、研究者、学生にとって、専門的な分析を行うための必携ツールである。四半期別国民経済計算、企業景況感、小売売上高、鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇用者数、

失業率、金利、貨幣と国内金融、海外金融、外国貿易、国際収支などが最新の見やすい図表によって示されている。

CD-ROM 版では、使いやすいソフトウェア Beyond20/20を使用して、表やグラフを作成できるようになっている。印刷版冊子体には含まれていないより詳しい事業動向先行指標シリーズも掲載している。



年間定期購読：月刊

冊子：OECD Code: SUB-31013P1 2005年価格：¥ 68,900

CD-ROM: OECD Code: SUB-31013C3 2005年価格：¥ 134,300

オンラインデータベース：OECD Code: SUB-17141W1 2005年価格：¥ 75,600

## Quarterly National Accounts

- Volume 2004 Issue 4**  
 OECD Code: 362004043C3  
**Volume 2005 Issue 1**  
 OECD Code: 362005013P1



OECD Quarterly National Accounts は、過去14年間の経済分析に最も一般的に利用される項目を精選して提供する。費目別及び活動別のGDP、産業部門別及び品目別の総固定資本形成、費目別及び目的別の民間最終消費支出がすべて時価ベース、固定価格ベースで示されている。

また、資本形成の資金調達と時価ベースの原価構造別GDPも示されている。データは23のOECD加盟国の他、OECD、OECDヨーロッパ、EU、ユーロ圏、及びG7の各グループの総額も掲載している。

年間定期購読：季刊

冊子：OECD Code: SUB-36013P1

2005年価格：¥ 18,400


CD-ROM: OECD Code: SUB-36013C3

2005年価格：¥ 26,700

オンラインデータベース：OECD Code: SUB-17173W1

2005年価格：¥ 53,200

**International Direct Investment Statistics Yearbook:  
1992/2003 - 2004 Edition**


 OECD Code: 202005023P1 ISBN: 9264008527 pages: 440 ¥ 11,600



技術革新、グローバルな競争、市場自由化の進行によって、計画的な直接投資はグローバルな経済統合のプロセスにおいて鍵を握っている。信頼できる最新の統計が、政策の分析や決定のために投資の動向についての重

要な解釈を行う上で不可欠である。収載の国際的に比較可能なデータによって、経済統合と市場の競争力の度合いを測ることが可能である。

**OECD Glossaries  
Private Pensions: OECD Classification and Glossary**

 OECD Code: 212005013P1 ISBN: 9264016996 pages: 130 ¥ 3,800



年金政策に関する議論は、基本的な用語の定義を巡る誤解によって、意味もなく複雑になることがある。そのため、OECD 企業年金作業部会の最初の仕事は、世界各国に共通して当てはまる企業年金制度の分類を作成することであった。分類には、企業年金分野で用いられている独自の用語集が収められている。これらの定義は、

OECD 加盟国 30 カ国の政府が企業年金作業部会で承認したものである。本書は、世界各国の政府の年金当局、研究者、企業関係者、ジャーナリストに有益なツールであり、OECD の活動の主要な目的の一つである相互理解に寄与するだろう。

**OECD Journal of Competition Law and Policy: Volume 6-4**

 OECD Code: 242004051P1 pages: 182



本誌は季刊であり、特に貿易に関して重要性を増している競争法と競争政策の問題を専門的に取り上げている。OECD 競争法・政策委員会関係の最近の論文が精選されている。論文では、競争法執行当局の見解が分析されるとともに、競争法と政策の実際の適用面に力点が置かれている。ロバート・ピトフスキー米連邦貿易委員会議長は、本誌の創刊にあたり次のように述べている。「グローバル競争は時代の波であり、各国の法律や慣行を比

較分析することが必然的に求められている。この「OECD ジャーナル競争法と政策」には、OECD 円卓会議における討議、最近の動向の概要、特に関心の高いテーマに関する論文などが収録されており、規制当局者、実務家、学者に各国の様々な規制アプローチを紹介してくれるとともに、豊富な情報に基づいて自国の制度の長所と短所について考え直す機会を提供してくれる。」

年間定期購読：年4回刊行

OECD Code: SUB-24011P1 2005 年価格：¥ 20,100

## Taxation 税制

## OECD Tax Policy Studies

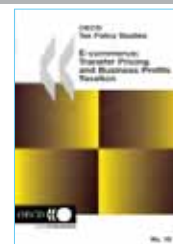
## No. 10: E-commerce: Transfer Pricing and Business Profits Taxation



OECD Code: 232005031P1 ISBN: 9264007202

pages: 163

¥ 4,700



新たな通信技術とインターネットの世界規模の拡大によって、新たなビジネスモデルが次々と出現し、ほとんどあらゆるビジネスの運営方法が変化した。企業活動と国境を越える取引がスピードアップし機動性も向上したことは、移転価格手法の適用と営業収益税に特に意味を持つ。本書はこれらの問題に対する OECD の立場を考察したもので、二部から構成されている。

第一部では、e- コマース（電子商取引）による移転価格について、自動電子取引、消費者間及び企業間のオンラインオークション、子会社から親会社へのウェブホスティングサービス、航空券予約取引のコンピュータ化という4つのビジネスモデルを元にして分

析している。多国籍企業と税制に関する OECD 移転価格ガイドラインは、独立企業の原則を移転価格の手法に適用する際のガイダンスを提供している。これら4モデルの事例を挙げて、第一部ではこのガイダンスがe- コマースから提起される問題にどの程度、適用可能かを評価している。

本書の第二部では、現行の法人課税のための OECD モデル租税条約の規則を検証している。既存のルールがe- コマースという新たな現実に公平かつ効果的に対処できるか、またより良い代案の可能性についても併せて考察している。

## Industry, Service &amp; Trade

## 産業・サービス・貿易

## Research and Development Expenditure in Industry: 2004 Edition



OECD Code: 702005013P1 ISBN: 926401022X

pages: 108

¥ 7,600



この年報は、産業界の研究開発費に関するデータの質を向上させ入手しやすくしようとする OECD の努力が実を結んだものである。本書には、Analytical Business Enterprise Research and Development database (ANBERD) から抽出した OECD 加盟 19ヶ国と EU 加盟地域の研究開発費のデータが ISIC Revision 3 に基づく

業種別に収められている。ANBERD に収録されている業種は、各種サービス業を含めて 58 業種に及んでいる。

広範囲にわたるデータの国際比較を提供している点で、本書は経済研究、分析にとって、貴重なツールになるものである。

## Measuring Globalisation

## OECD Handbook on Economic Globalisation Indicators



OECD Code: 922005061P1 ISBN: 9264108084

pages: 240

¥ 7,000



グローバル化が各国の経済に及ぼす影響はよく知られているが、問題を把握するうえで、入手可能な量的な情報はほとんどない。本書の目的は、グローバル化の様々な結果を評価することではなく、グローバル化の広がりや浸透を測ることである。概念を定義し、データ収集と

グローバル化指標を調整するためのガイドラインを示している。

挙げられた指標は概して、グローバル化における主要な役者である多国籍企業向け、中でも貿易、国際投資、技術移転に携わる企業向けのものである。

Monthly Statistics of International Trade: April Volume 2005 Issue 4

OECD Code: 322005043P1

pages: 138



本書は OECD 加盟国の貿易に関する、信頼できる最新の国際統計であり、OECD 加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。表示されているデータは、最近8ヶ月、四半期及び2年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできるように、本書は(1)貿易総額指

標、(2)数量及び平均価額指標、(3)標準国際貿易分類(SITC)別の貿易額、(4)OECD加盟国の相手国別貿易額の4つのパートに分かれている。本書はCD-ROMでも入手できる。CD-ROM版は、1960年から最新年までのデータを、月、四半期及び年の各期間ごとに収録している。

年間定期購読：月刊

冊子：OECD Code: SUB-32013P1 2005年価格：¥40,100

CD-ROM: OECD Code: SUB-31013C3 2005年価格：¥31,100

オンラインデータベース：OECD Code: SUB-17011W1 2005年価格：¥17,100

ITCS - International Trade by Commodity Statistics

Harmonised System 96: Volume 2004-4

OECD Code: 342004223C3

SITC Revision 3: Volume 2004-4

OECD Code: 342004183C3

SITC Revision 2: Volume 2004/4

OECD Code: 342004143C3

この信頼性の高い年次データ集は、OECD加盟国の外国貿易に関する広範な国際統計を収集したもので、商品別と貿易相手国別の詳細な取引額データが収められている。「商品別国際貿易統計」シリーズの第4巻までには、7ヶ国ずつの既発表の表が、また第5巻にはOECDの主要な地域グループ別(OECD加盟国全体、NAFTA諸国、OECD加盟アジア太平洋諸国、OECD加盟欧州諸国、EU15ヶ国など)の表が収められている。

各国別では標準国際貿易分類(SITC)Revision3の部門と種類(1ケタ及び2ケタ)に基づく詳細な表が収められている。それぞれの表では、約100ヶ国の貿易相手国や

地域(NAFTAなど)との、直近6年間の輸出額と輸入額が商品別に表示されている。

CD-ROM版の「商品別国際貿易統計」(ITCS)には、商品別貿易のより詳細なデータが収められている。これは、商品と貿易相手国別の金額と数量の完全なデータである。商品コード別に3種類ある。商品コードは標準国際貿易分類(SITC)に拠るものとHarmonized System(商品の名称及び分類についての統一システムに関する国際条約)分類に拠るものとがある。

最新の総計、指数、指標に関しては、Monthly Statistics of International TradeとそのCD-ROM版を参照。

年間定期購読：年5回刊行

冊子(年5回刊行): OECD Code: SUB-34013P1 2005年価格：¥94,100

CD-ROM(年4回刊行): 以下商品コード別に3種類

ITCS Revision 2: OECD Code: SUB-34023C3 2005年価格：¥91,100

ITCS Revision 3: OECD Code: SUB-34033C3 2005年価格：¥91,100

Harmonized System: OECD Code: SUB-34043C3 2005年価格：¥91,100

オンラインデータベース：上記商品コード3種類とHistorical Dataを含む

OECD Code: SUB-17133W1 2005年価格：¥60,200

### Preferential Trading Arrangements in Agricultural and Food Markets: The Case of the European Union and the United States



OECD Code: 512005011P1 ISBN: 9264009329 pages: 184 ¥ 4,700



貿易特恵の減少は、多国間関税の引き下げが自国の農業部門に不利になると開発途上国が懸念しているため、現在行われている WTO 貿易交渉で重要な問題となっている。本書の結論から、貿易特恵の減少は一部の国の一部の部門にとっては確かに問題になるかも知れないが、それ以外の要因が開発途上国の輸出を妨げている可能性があることがわかる。

この研究から、いくつかの非互恵待遇協定に貿易特恵を利用する割合は総じて高いことが明らかになっている。個別に見ると、あまり活用されていないように見える制度もあるが、これはほとんどの場合、二つ以上の制度のもとで特恵待遇を受けることができる製品があるた

めである。貿易特恵を享受していない開発途上国からの農産物や食品の輸出高は、適切な特恵による輸出高のごく一部を占めているだけである。だが一部の国々、特に最貧国では、このような貿易特恵を利用した輸出高はごくわずかに過ぎない。

本書は、開発途上国が EU や米国が提供する非互恵特恵貿易制度をどの程度活用しているかを示す情報を収録している。二次データは市場関係者へのインタビューで構成され、経験に基づく結論を明確に解説している。特集では、アフリカ諸国に供与される貿易特恵を扱い、アフリカ諸国の現状を明らかにしている。

### OECD Agricultural Databases: 2004 Edition



OECD Code: 512005033C3 ISBN: 9264009779 ¥ 6,700

このCD-ROMは、他では得られない最新の農業に関する国際統計で、以下の5種類のデータベースを収録している。

- *Agricultural Commodities Outlook Database 1970-2013*: OECD 加盟国の政策分析と温帯の農産物の生産、消費、貿易、備蓄、価格を2013年まで予測した数値を収録している。アルゼンチン、ブラジル、中国、旧ソ連独立諸国を含む非加盟国についても、いくつかの情報を掲載している。集計値は、OECD 加盟国と非加盟国地域、及び世界全体について算出している。

- *Agricultural Policies in Emerging and Transition Economies Database 1990-2001*: 国際比較のできる政策に関係する経済指標と主要な農業指標を、21の新興及び移行経済諸国について収録している。そのうちロシアを含む7ヶ国については、詳細な農業補助金額推計値を1986年から2001年まで掲載している。

- *Agricultural Support Estimates Database 1986-2003*: OECD 加盟国の農業補助金に関する最新の統計である。補助金の区分や構成の変化を監視し、データの出典とその定義に関する詳細情報、補助金額の計算方法、及び政


策を分類する基準を収めている。

- *Economic Accounts for Agriculture – 1995-2002*: OECD 加盟30カ国間の国際比較が可能なデータ、及びユーロ圏とEU15カ国の地域集計値を収録している。SNA93に従って採用された新しい勘定方法を用いて、財政の観点から農業活動を数値化するための、一貫した詳細な枠組みを提供している。詳細な生産額、投入額その他、様々な付加価値、利益測定、資本形成データなども掲載している。

- *Fish database – 1995 – 2002*: 漁業に関する規制（漁獲割当、政府の漁業に対する資金助成）生産（陸揚げ、養殖）の他、雇用と雇用能力（漁業の雇用、漁船）などに関する統計を収録している。

これら5つのデータベースのうち、Agricultural Commodities Outlook、Agricultural Support Estimates、Fish databasesの3つはエクセル形式で、残りの2データベースはBeyond20/20TMで収録されている。このソフトウェアを使って表やグラフを表示することもできるし、Excelなどにエクスポートすることもできる。

**Ageing and Employment Policies/Vieillesse et politiques de l'emploi  
United States**

 OECD Code: 812005101P1 ISBN: 9264009590 pages: 196 ¥ 3,200



急速な高齢化と早期退職の傾向が進む中、高齢者により良い雇用の機会を提供する必要性が高まっている。老齢年金や早期退職プランを改革する必要性が叫ばれているが、これは高齢者の雇用率を大幅に引き上げたり、将来的な労働力不足というリスクを軽減したりすることにはつながらないだろう。政府も企業も積極的な方策を採り、高齢労働力のために賃金設定を改め、他の福祉計画が早期退職を促進している度合いを測り、年齢による差別の問題に取り組み、高齢労働者のスキルを向上させ労働条件を改善させる必要があるだろう。さらに、高齢労働者自身も長期間働いたり、新しいスキルを身につけるなど、自らの姿勢を改める必要があ

る。これらの分野において、各国でどのような対策が行われているのか、また行われるべきなのかといったことは、あまり知られていない。

本書はアメリカ合衆国についての報告書で、この分野における研究の不足を補うために OECD 加盟 20 カ国について行われている調査の一環である。個々の報告書には、高齢労働者の雇用を阻む主な障壁の調査、その障壁に対する既存の方策の妥当性と効率の評価、行政当局と市民社会のパートナーが取べき今後の行動への一連の政策提言などが収録されている。

**Pensions at a Glance:  
Public Policies across OECD Countries 2005 Edition**

 OECD Code: 812005021P1 ISBN: 9264018719 pages: 204 ¥ 3,200



この報告書は、OECD 加盟各国の年金制度を検証、比較するための枠組みを示している。

第一部では、退職年齢、年金給付率、支給限度額、物価スライド制などの OECD 各国の年金制度の主な特徴を比較している。将来の年金受給資格は、正規雇用の労働者の所得水準別に示している。所得代替率と相対的な年金額に基づいて一連の指標を組み立てており、

それによって国が給付金額や自国の平均寿命を考慮して年金受給者に行う年金制度における再分配や、国が保証する年金のコスト、資源の移転などを測ることができる

本書の第二部は、OECD 加盟 30 カ国の詳細な年金制度と所得代替率を収録した統計集である。

本書の要約が東京センターホームページに掲載されています。

## Social Issues / Migration / Health 社会問題・移民・健康保健

**Babies and Bosses - Reconciling Work and Family Life (Volume 4):  
Canada, Finland, Sweden and the United Kingdom**

OECD Code: 812005091P1 ISBN: 9264009280

pages: 150

¥ 3,900



仕事と家庭生活の両立は、あらゆる親たちが抱える課題である。カナダ、フィンランド、スウェーデン、英国の多くの親子は、現在の仕事と育児に満足している。しかし中には、どちらかの選択を迫られる人たちもあり、結果として彼らの個人としての幸福は妨げられている。子供を欲しいと思っても、そちらへの献身を現在の雇用状況とどう適合させるべきか、わからない人々もいる。また、子供の数には満足していても、もっと働いてより大きな自己実現をしたり、家計収入を増やしたり、あるいはその両方を希望している人々もいる。更に、現在の家族の状況には満足していても、労働形態を変えたり労働時間を減らしたりして、子供と過ごす時間を増やしたいと思う人々もいるだろう。しかし、彼らは給与の減少を恐れて、あるいはキャリアの見通しをリスクに晒したくないために、そうはしないのである。

もし子供を持つ親たちが希望している仕事と家庭生活とのバランスを取れないと、彼らの幸福感が低くなるばかりか、彼らによる労働力供給が減り、経済発展までもが阻害される。出生率の低下は、将来の労働力供給と社会保障制度の財政上の安定に明らかに影響を

及ぼす。両親による育児も子供の成長、ひいては将来の社会形成に不可欠であるため、政策当局は当然のことながら、子を持つ親が仕事と家庭のより良いバランスを見出せるようにしなければならないのである。本書では、カナダ（特にケベック地方）、フィンランド、スウェーデン、英国を扱っており、租税及び給付政策、育児政策、雇用及び職場環境を含む広範な政策がいかに親の労働市場参加を決定し、家族形成に影響を及ぼすのかを考察している。さらに、この4カ国における仕事と家庭のより良い調和に向けた政策改革案も提示している。

本書は Babies and Bosses シリーズの一環で、仕事と家庭の調和政策について、比較研究を行っている。この調和政策についてより包括的に理解するためには、シリーズ既刊を参考にされたい。

Volume 1: Australia, Denmark and the Netherlands (2002)

Volume 2: Austria, Ireland and Japan (2003)

Volume 3: New Zealand, Portugal and Switzerland (2004)

OECD 加盟国全体の家族政策についての主要指標を収録した報告書は、2005 年後半に出版予定。

## Education 教育

**Learning a Living: First Results of the Adult Literacy and Life Skills**

OECD Code: 912005031P1 ISBN: 9264010386

pages: 300

¥ 6,600



本書は、成人の学力と生活技能に関する初の調査報告書で、OECD 加盟国が抱える理解力格差の本質と重要性についての新たなデータと、この格差がここ10年でどの程度拡大したかを取り上げている。

家庭や職場など様々な環境における成人の能力形成、あるいは低下に影響を及ぼす要因について、新たな考察を提供している。第一回のデータ収集に参加したのは7カ国である。この研究では、正規の成人教育と非公式の学習がスキルの供給に及ぼす影響について、初めて包括的なデータを示している。また、情報通信技術のスキルの普及と、それが生産性と賃金格差をいかに拡大させているかということについても、他では見られない考察を行っている。

研究結果から、国ごとにスキルの平均レベルと人口における普及率に大きな差があることがわかる。低技能はあらゆる成人グループで、多様ではあるものの、

かなりの割合で見られる。スキルは同等の学歴を持った人たちの間でも相当の差がある。そのため、中には初等教育以降のスキル習得に他の国より成功している国々もある。こうした差が問題になるのは、スキルが経済生活の機会や生活の質に密接に関連しているからである。

スキル、とりわけ実生活において不足しているスキルを向上させることが、依然大きな課題である。しかし、政策によってはそれは実現可能である。様々な領域で高レベルのスキル構築に成功した国々はどういうようにそれを達成したか、本書では証拠を示して明らかにしている。全人口のスキル向上に成功した国々もある。しかし、全国民が対象となる生涯学習の重要性にまだ気づかない国もあるのだ。

Education 教育

PISA

School Factors Related to Quality and Equity: Results from PISA 2000

OECD Code: 962005031P1 ISBN: 9264008187 pages: 158 ¥ 3,400



教育制度の政策や構造は、教育の成果にいかなる効果があるのか。どのような学校側の要因が政策当局のコントロール下において最良の成績を出すのか。これらは政策当局及び教育制度を運営する人々が常に問いかけていることである。

教育の効果に関する一連の豊富な調査によって、教育制度の段階別に、より高い成績に密接に関連すると見られる要因が明らかになってきた。具体的には、学校環境、学校への資源の投入、学校や学級の規模などである。確固たる証拠を示すために、本書では PISA2000 からこれらの要因についてのデータを抽出した。PISA2000 の枠組みでは、教育の成果は読解力、数学的理解力、科学的理解力の各分野における学生の得点という観点で測られている。本書では 15 歳の生徒と

学校別の成績の違い、さらにそれがどの程度生徒の家庭環境や学校の投入の配分によって異なるかという観点から、教育の成果における公平性を分析している。

本書では以下の諸点を検証している。

- 生徒が所属する学校ごとにどの程度成績は異なるのか。
- 学校の環境、方針、資源が教育の質や公平性に及ぼす影響の比較。
- 教育制度の構造と、教育の質と公平性との関係。
- 地方分権化と民営化が学校の成果に及ぼす影響。

本書では、学校側の要因がいかに教育の質と公平性に影響を及ぼすかを概観し、政策への含意についてもまとめている。

Development 開発援助

African Economic Outlook 2004/2005

OECD Code: 412005011P1 ISBN: 9264010009 pages: 1088 ¥ 10,200



African Economic Outlook は、アフリカ諸国数ヶ国の最近の経済状況と短期動向を審査した年報で、独自の分析手法に基づいて国別に分析を行う。共通の枠組みとして、通常のマクロ経済モデルを用いて今年と翌年の予測値を出すほか、社会的、政治的背景の分析、また、世界経済の中にアフリカ経済の発展を位置づけて、アフリカ諸国の今後の見通しを各国比較できる総論が収録されている。統計付録も巻末に収録されている。

African Economic Outlook は、アフリカ開発銀行と

OECD 開発センターとの共同プロジェクトで、ヨーロッパ委員会から資金を得ており、OECD が年に二度、OECD Economic Outlook に発表している専門知識と、アフリカ開発銀行のアフリカ経済についての知識とを結合したものである。援助機関、投資家、援助受入国政府当局など、アフリカ諸国と OECD 加盟国の政府、民間両方の政策担当者は、本書に大きな関心を寄せるであろう。

## Development 開発援助

**DAC Guidelines and Reference Series**  
**Security System Reform and Governance**


OECD Code: 432005131P1 ISBN: 9264007865 pages: 142 ¥ 4,000



民主的で責任ある効率的な安全保障制度は、暴力的紛争の危険を軽減し、貧困の削減、人権擁護、持続可能な発展を助ける安定した環境を構築する一助となる。開発と安全保障は切り離せないという認識は、安全保障が公共政策とガバナンスの問題であると考えられるようになってきたことを意味している。

本書は、紛争の予防と長期にわたる安全と安定を向上させるためのツールと手段を開発するために、OECD 開発援助委員会 (DAC) が継続して行っている研究の成果である。このガイドラインは、脆弱で紛争を起こしやすく、紛争の影響を受けやすい国々において国が安全保障制度を総合的に改革することで果される積極的な役割を明らかにしている。その中には軍隊、警察や憲兵隊、諜報機関、司法と刑法制度の他、監視や民主的コントロールに責任を持つ民生権限も含まれる。

Part I には 2004 年に開発担当大臣と DAC 関連機関のトップ、及び OECD 諮問委員会が承認した政策声明と文書を収録している。安全保障制度改革 (SSR) の主な概念を列挙し、地域のダイナミクスを考慮しながら開

発途上国でそれを支援する方法を提案している。外交問題、開発、軍事専門家全体が、開発援助に対する全政府機関を挙げてのアプローチを確保するために、SSR とそれが行われる環境を理解しなければならないと強調している。包括的で整合性の取れた、統一された改革プログラムを、あらゆるレベルの政府関係者が推進しなければならない。援助受入国の関与と賛同を得ることが、現場での効果的な実施に不可欠である。

Part II では、先駆的な専門家が SSR の起源と、援助国がそれを援助受入国内で実施する際に直面する課題を調査している。Annex には、アフリカ、アジア太平洋、南米カリブ諸国、南東欧及びバルトと旧ソ連の各地域で活動する専門家による研究を収録している。これらの地域の開発途上国の安全保障についての考え方に現れている変化を評価し、現在行われている個別の改革について、説明と分析を行っている。SSR という概念と政策課題を、それが実施される環境に適合するようにいかに改革、改善するべきかを考察している。

**Creditor Reporting System on Aid Activities:**  
**Aid Activities in Africa 2003 - Volume 2005 Issue 1**


OECD Code: 432005053P1 ISBN: 9264008063 pages: 350 ¥ 5,800



本書は、世界各地域（アフリカ、アジア、南米及びカリブ諸国、ヨーロッパ及びオセアニア、中東欧及び旧ソ連独立諸国）に対して行われた政府開発援助（ODA）と政府援助（OA）の援助活動について詳細な情報を提供する年次報告書である。本書には、OECD 開発援助委員会（DAC）加盟国と国際機関から報告され、債権国報告システム（CRS）に記録された援助活動が収められている。提供されているデータは本書以外では入手できないものであり、DAC による統計の定義と方法に準拠して比較可能なものとなっている。

本書の情報は、国やプロジェクトのプログラムと分

析に携わっている開発機関や金融機関向けに作成されている。援助活動は、国別データでは年とプロジェクトごとに、プロジェクト別では援助国ごとに配列されている。

データは、1973 年以降の記録を集計し、定期的に更新されている CRS データベースからとられたものである。データは、DAC のウェブサイト「国際開発統計オンライン」(<http://www.oecd.org/dac/>) や毎年刊行されている CD-ROM 版の「国際開発統計」から入手・閲覧できる。

年間定期購読：年 6 回刊行

OECD Code: SUB-43013P1 2005 年価格：¥ 26,300

**Environmental Management in Eastern Europe, Caucasus and Central Asia**



OECD Code: 972005021P1 ISBN: 9264008985 pages: 70 ¥ 3,200



東欧、コーカサス、中央アジア (EECCA) の国々は、環境の交差点にいる。これらの諸国は未だ経済、政治の移行過程におり、その活動は環境に特に悪影響を及ぼすが、環境を改善する新たな機会も現れつつある。問題はどのくらい深刻なのか。政策対応はどの程度強力なのか。

本書は主要な産業部門別、及び媒体別に分析結果をまとめ、専門外の読者でも利用しやすいように簡潔で網羅的な最新の評価を得るための主要な指標を収録している。それによると、問題は深刻だが状況は国によって異なる。環境破壊が原因の深刻な病気が未だにある。タジキスタンで生まれた子供の1000人に一人が、汚染された水に関連した下痢性疾患が原因で5才未満で死亡してい

る。所得水準が低いにも関わらず、天然資源は重圧に晒されており、この地域の12カ国中9カ国で水が足りない。こうした問題に取り組むために、制度の開発と政策対応が必要である。この評価から明らかなことは、現行の政策は大幅な改善を促すには効果がなく、乏しい資源が明確なプログラムに則った枠組みがないまま無駄遣いされ、政策統合は非常に制限されているということである。

2003年、EECCA12カ国の環境大臣と Environment for Europe processのパートナーは、環境協力を通じてこの地域の持続可能な発展を促すためのEECCA環境戦略を採択した。本書に掲載している冷静な評価は、環境大臣が次回2007年の会合の際に環境問題の改善状況を評価する際の基準となりうるものである。

**OECD Environmental Performance Reviews Chile**



OECD Code: 972005051P1 ISBN: 9264009671 pages: 230 ¥ 6,000



- Topics covered:
- Environmental Management
  - Air, Water and Waste Management
  - Nature and Biodiversity Management
  - Economy, Society and Environment
  - Sectoral Integration: Agriculture
  - International Co-operation

本書はOECD環境審査報告プログラムの一環で、OECD加盟各国の環境の現状と進捗状況を加盟国間で審

査するものである。国内の目標と国際的な合意の両方を満たす各国の努力を精細に調査している。本書に掲載されている分析は、広範囲に及び経済、環境に関するデータに基づいており、そこから更なる環境及び持続可能な開発の進展のための勧告が導かれている。

Environmental Performance Reviewは、OECD全加盟国について、第一回のレビューが2000年に完了し、現在は第二回目のレビューが行われている。

## Urban, Rural &amp; Regional Development

## 地域経済

## Culture and Local Development



OECD Code: 842005021P1 ISBN: 9264009906

pages: 200

¥ 4,000



文化は地方の活性化に不可欠である。国家レベルと同様に地方でも、文化は雇用創出、輸出、歳入に結びついている。都市、首都圏、地方のいずれにおいても、文化は生活の質の不可欠な要素、観光収入源、新たなモノとサービスの創造を促す梃子となってきた。文化の雇用に対する貢献度は3～7%、あるいはそれ以上である。文化的な観光、文化のある地方、文化のある地区を奨励することが地方政府の重要な議題であることを考えれば、それは当然のことである。

本書は、地方経済に及ぼす文化の影響と、それを証明する方法論的な問題を明らかにしている。特に、文化が経済発展に与える利点は観光客を魅了することにとどま

らず、地域を更に発展させるための他の活動を誘致することである。また、文化の力を、困っている人々や共同体を社会に統合するためのツールとして位置づけ、それによって持続可能な発展に貢献するとしている。

最近の国際的なケーススタディに基づいて、本書では公共政策がどのようにして文化を地方経済発展の梃子として育成できるかを、パートナーシップ、免税、その他の斬新な手段に関連して明らかにしている。本書は更に、教育や知的財産権の分野において、中央政府にも有益なものである。

## Transport

## 運輸・交通

## Container Transport Security Across Modes



OECD Code: 752005011P1 ISBN: 9282103315

pages: 125

¥ 4,000



2001年9月11日のテロリスト攻撃によって、交通網の安全性を再確認する必要性が明らかになった。とりわけ、船舶輸送コンテナが運輸当局の関心を呼んでいる。

これまで、コンテナ輸送の安全性を確保するためのイニシアティブは、主に輸送手段別に集中して行われてきた。しかし、コンテナ輸送網内の各輸送手段間のリンケージに弱点がありうることで、次第に認識されてきた。こうした中で、ECMTとOECDは共同でこの内陸輸送と海上輸送のコンテナ輸送の安全性に関する

報告書を準備した。

この報告書は加盟各国政府、業界、国際機関などからの報告をまとめたもので、特にテロリズムと海上コンテナ輸送に注目している。複数の輸送手段が複雑に絡み合ったコンテナ輸送システムと、そのシステムに関わる多様な関係者について論じている。安全面の弱点がありそうな分野を特定し、コンテナの安全性を向上させる方法と内陸海上輸送当局が取った処置について勧告を行っている。

## Making Cars More Fuel Efficient:

## Technology for Real Improvements on the Road



OECD Code: 752005061P1 ISBN: 9282103439

pages: 82

¥ 3,200



いくつかの研究によると、自動車が一キロ走行するのに消費する燃料は、公認の試験が示すよりもかなり多い。このギャップが正確にはどのくらいか、まだわかっていないが、試験の数値に比して大きくなりつつあるという推測もある。このことから、各国が掲げる燃料効率とCO<sub>2</sub>排出量の削減という目標は達成できず、国が公表する燃料経済性の数値に対する消費者の信頼を損なうのではないかという懸念が生じている。

本書はこの燃料効率のギャップを分析し、これを削減して燃料経済性を向上させる利用可能な技術を検証している。また、少ない妥当なコストで道路交通の燃料経済性を平均10%あるいはそれ以上に改善できる技術もいくつか明らかにしている。さらに、これらの技術を自動車メーカーや、場合によっては消費者自身が採用することを促す政策も明らかにしている。

**Saving Oil in a Hurry**



OECD Code: 612005221P1 ISBN: 9264109412 pages: 168 ¥ 10,000



2004年、石油価格はここ数年で最高値を記録した。世界の石油市場には今のところ適切に供給されているが、価格高騰は状況が依然として不透明であることを反映している。IEA加盟国、非加盟国に関わらず多くの国々が、市場の変動と将来起こりうる供給の遮断を事前に把握する方法を模索している。

本書は、運輸交通部門における石油需要の急増を抑制する手法から生じる石油の備蓄と、コストを評価する新たな量的評価を示している。どのような状況下でも有益な方法があれば、主に緊急時に役に立つ方法もある。い

ずれも政府がその気になれば実施できるものである。

本書ではその中でも、在宅勤務、エコドライブ、自動車の共有という急速に採用されているアプローチの可能性を検証している。また、政策当局がいずれの方法が自国の状況に適しているかを決定する際に用いることができる方法論とデータも収録している。本書は、各国がすでに行っている戦略的に必要な石油備蓄などの供給遮断対策を補完する為の方法を提示している。

**Russian Electricity Reform: Emerging Challenges and Opportunities**



OECD Code: 612005231P1 ISBN: 9264109439 pages: 152 ¥ 12,800



ロシア政府は高度経済成長戦略を推し進め、10年間でGDPを二倍にすることを目指している。政府はこの目標を達成するために電力部門が果たすべき中心的な役割を認識し、電力部門改革という非常に意欲的なプログラムに取り組んでいる。

これが成功すれば、その改革プログラムが市場構造、市場のルール、規制枠組みを創出し、競争的な小売と小口電力市場を育成することになる。それと同時に、関税のバランスを取り戻し、内部補助金の撤廃に関連する微妙な社会問題にも対処しなければならない。コストを反映した透明な価格体系に基づいた競争市場のみが、政府の経済目標を満たすために必要な、効率的で信頼するに足る、国際競争力を備えた実績を生み出

しうる。こうした市場こそが、2010年以降の電力の安定供給を確保するために必要とされる新たな投資を誘致するために不可欠である。

本書は、その成功に重要な関係を持ちうる改革の主要問題に焦点を当てている。また、ロシアの天然ガス部門における補足的な改革の必要性など、関連分野における改革の速度などにも関心を向けている。

IEAは、ロシア政府がこの電力部門の改革を積極的に行っていることを高く評価している。これは経済実績とエネルギー安全性とを強化するという課題に取り組むために不可欠な主要素である。

## Energy エネルギー

**Energy Policies of IEA Countries**  
**Turkey: 2005 Review**


OECD Code: 612005151P1 ISBN: 9264109277 pages: 148 ¥ 10,000



近年、トルコはエネルギー市場の改革に着手し、目に見える重要な成果を挙げてきた。今後も改革を続け成功させることが求められている。国有企業の構造改革を行い、競争市場で運営できるようにし、民営の電力とガスの供給会社を創設し、電力とガスの価格から内部補助金を取り除くことが不可欠である。

トルコはかねてからエネルギー部門における国際協力に非常に積極的である。複数の重要な石油とガスのパイプラインプロジェクトが進行中で、すでに完了しているものもある。これによってトルコの供給安定性は向上し、東西の重要なエネルギー回廊としての役割も維持できるとともに、トルコ海峡の混雑も避けられる。トルコの電力ネットワークはヨーロッパの送電調整連合会（Union for the Co-ordination of Transmission of Electricity, UCTE）の送電網に、2006年に同期すること

になっている。すでにEUのエネルギー法制と標準を自国の法制度に導入している。

トルコのエネルギー政策への一般的なアプローチは、非常に供給志向である。しかし、最近の努力によってエネルギー効率と管理により注目し始めている。それでも、より強力なエネルギー効率政策が、特に交通部門で必要とされている。

トルコは2004年2月に気候変動枠組み条約を批准しており、気候変動戦略を確立しつつある。政府はその政策のコスト効率を監視し、排出削減目標を明らかにし、複数の政府機関同士の協力を確実にするために、努力しなければならない。これまでも進歩してきたが、大気汚染をさらに減らすために、政府がなすべきことは多い。

**Oil, Gas, Coal and Electricity: Quarterly Statistics**  
**Fourth Quarter 2004 - Volume 2005 Issue 2**


OECD Code: 602005023P1 pages: 554



本誌には、OECD加盟国の石油、石炭、天然ガス、電力に関する最新の詳細な四半期統計が収録されている。石油統計は、原油、液化天然ガス、その他9種類の石油製品について、生産、貿易、精製の受入と精製量、備蓄の変動、消費量をカバーしている。電気、天然ガス、無

煙炭（hard coal）・褐炭（brown coal）統計では、供給と貿易が示されている。輸出入データは、輸出国別、輸入国別に示されている。さらに、石油と無煙炭の生産については全世界ベースでも示されている。

年間定期購読：年4回刊行

OECD Code: SUB-60013P1 2005年価格：¥47,300

**Energy Prices and Taxes: First Quarter 2005 - Volume 2005 Issue 1**


OECD Code: 622005011P1

OECD Code: 622005011C1



すべての市場レベルのエネルギー価格、つまり輸入価格、卸売価格、消費者価格に関する主要な国際統計が収録されている。統計は主な石油製品、ガス、石炭、電力をカバーし、輸入製品については輸入国と輸出国

の平均価格も示されている。毎号、情報源と調査方法に関する詳細な説明と各国の価格構造についての解説が掲載されている。

年間定期購読：年4回刊行

冊子：OECD Code: SUB-62011P1

2005年価格：¥47,300

CD-ROM: OECD Code: SUB-62011C3

2005年価格：¥108,000

Nuclear 原子力

**Nuclear Energy Data: 2005 Edition**



OECD Code: 662005093P1 ISBN: 9264011005 pages: 100 ¥ 3,200

Nuclear Energy Data は、OECD 原子力機関 (NEA) が OECD 加盟国の原子力についての基本的な統計をまとめた年報で、2005 年版では初めて、2025 年までの予測を行っている。OECD 加盟国と核燃料サイクルに関わる様々な部門の原子力の現状と動向に関して、包括的

かつ利用しやすい概要を収録しており、政策当局、専門家、学者など原子力分野に携わる人々に信頼できる情報を提供している。



**Nuclear Science**

**Shielding Aspects of Accelerators, Targets and Irradiation Facilities  
- SATIF 7: Workshop Proceedings, Sacavém, Portugal 17-18 May 2004**



OECD Code: 662005081P1 ISBN: 9264010424 pages: 260 ¥ 9,400

